

# 第1回ミニセミナーを実施しました



地域支援センター

今年度も小学校や中学校、各事業所等の方々を対象に、ミニセミナーを実施しています。

第1回は9月7日（水）に「支援に役立つ福祉との連携～双葉地域とかかわって～」というテーマで、福島県立富岡支援学校 地域支援アドバイザーの門馬 栄様を講師に招いて実施しました。双葉地域の課題や取り組みについて知ったり、具体的なケースから様々な支援方法を考えたり、学んだりすることができました。また、子どもたちの卒業後を見据えて、保健や福祉などの関係機関と連携することや様々な視点から支援の方向性を考えることの大切さを学ぶことができました。

参加した方々からは、以下のような様々な感想をいただきました。

- ・子どもの困り感を見極め、課題解決のためには何が必要かを考えながら日々の指導や支援にあたりたいと思った。
- ・子どもの困り感の裏には、家庭の困り感も深く関係していることが分かった。
- ・社会へつなげるという意味で、教育(学校)だけではなく、保健や福祉との連携が大切であると思った。また、よく話し合うことが大切だと感じた。
- ・子ども自身だけでなく、子どもの周りの環境にも目を向けることの大切さを感じた。
- ・障がい（診断の有無にかかわらず）がある時点で、就労・生活の視点で福祉の介入を考えていけると支援者が安心してより良い支援につながるのではないかと感じた。



次回のミニセミナーは、10月25日（火）16：00からです。「特別な支援を必要とする児童生徒の理解と対応について～スクールカウンセラーの視点から～」というテーマで、講師にスクールカウンセラーの千葉 翔平様をお招きして講演をいただきます。お申し込みは随時受け付けておりますので、ぜひご参加ください。